

平成30年度 第2回豊岡市教育委員会の会議（定例会）会議録

○ 開会及び閉会の日時及び場所

平成30年5月17日（木）

場 所 豊岡市役所本庁舎7階 第3委員会室

所 在 地 豊岡市中央町2番4号

開会時間 午前9時30分

閉会時間 午前11時40分

○ 出席委員の氏名

教育長 嶋 公 治

委員（教育長職務代理者） 深 田 勇

委員 佐伯 和 亜

委員 向井 美 紀

委員 飯田 正 巳

欠席委員 なし

○ 委員及び傍聴人を除くほか議場に出席した者の氏名

事務局 教育次長 堂垣 真弓

教育総務課長 正木 一郎

こども教育課長 飯塚 智士

こども教育課参事（こども支援センター所長） 福富 省吾

こども育成課長 宮本 ゆかり

教育総務課課長補佐 木之瀬 晋弥

教育総務課主幹兼教育総務係長 若森 和歌子

事務局以外 地域コミュニティ振興部

生涯学習課長 大岸 和義

○ 日程

第1 会議録署名委員の指名

向井 美紀 委員

第2 前回の会議録の承認

平成30年4月25日開催 第1回定例会

第3 教育長の報告

第4 地域コミュニティ振興部の報告

- 1 生涯学習課
 - (1) 2017植村直己冒険賞・授賞式について

第5 議 事

- 議案第3号 物件購入契約の締結に関する意見について
- 議案第4号 平成30年度6月補正教育関係予算案に関する意見について
- 報告第3号 寄附物件の受納について

第6 協議事項

- 1 教育委員会の点検・評価報告書について
- 2 教育委員が務める各種協議会等の委員について
- 3 平成30年度の教育委員会活動計画について

第7 教育委員会事務局の報告

- 1 教育総務課
 - (1) 豊岡市奨学生の応募状況について

- 2 こども教育課
 - (1) 学校訪問の実施について
 - (2) 「トライやる・ウィーク」「自然学校」の視察について
 - (3) 豊岡市こども支援センターの活動状況報告について

- 3 こども育成課
 - (1) 就学前の児童数について

第8 教育委員活動報告

第9 教育委員会活動予定

- 1 次回教育委員会会議の日程について
- 2 今後の活動・行事予定

----- 開会 午前9時30分 -----

(教育長)

ただいまから平成30年度第2回定例教育委員会会議を開会いたします。本日はすべての教育委員が出席しており、会議の定足数である過半数を満たしておりますので、会議が成立していることを報告させていただきます。それでは会議次第に従って進めさせていただきます。

【日程 第1 会議録署名委員の指名】

(教育長)

日程第1 会議録署名委員の指名です。本日は向井委員にお願いしたいと思いますのでよろし

くお願いします。

【日程 第2 前回の会議録の承認】

(教育長)

日程第2 前回の会議録の承認です。平成30年4月25日に開催いたしました平成30年度第1回定例会の会議録につきましては、事前に配付し確認していただいていると思いますので、承認を求めます。誤りや修正点等ありましたでしょうか。

(委員)

なし。

(教育長)

なしの声がありましたので、会議録につきましては承認することに決定いたします。

【日程 第3 教育長の報告】

(教育長)

日程第3 教育長の報告です。前回の教育委員会会議の4月25日から今回の定例教育委員会会議開催までの期間における私の主要な教育活動の概要について、本日配付した資料をご覧ください。

《教育長の報告概要》

4月25日(水)と26日(木)に近畿都市教育長協議会の総会に出席した。大阪府茨木市の岡田教育長の実践発表が参考になり、興味深かった。茨木市は、大阪大学の志水宏吉先生が、5年ほど前からつきっきりで入っておられ、「一人も見捨てへん教育」という本を出された。豊岡の教育プランはこの本を参考にしている。茨木市の学力テストの成績が上がったのは、いわゆる二極化の下の子たちの学力の改善を中心に取り組んだ結果、平均点も上がり下の子の層が少なくなった。

私が注目したのは、そのような学力向上プランを実行しながら、業務改善にどう取り組んだのかについてである。子どもと向き合う時間が平成28年度と平成29年度の1年間だけを比べても、小学校で10ポイント、中学校では4ポイント上がった。東京三菱UFJ銀行のコンサルが、学校に入り、学校のどこに無駄があるのかを徹底的に調べ、学校の先生がしなくてもいい業務を全部洗い出して、そこに各学校3名程度のスクールサポーターを配置することで、このような業務改善が図れた。

こども育成課が取り組む保育士確保事業も外部の方に入っただきながら、業務の有り様や無駄、さらに改善を図る点がないか検証する。やはり、豊岡市のそれぞれの小中学校でも無駄がどこにあるのか、しっかり整理することが必要である。

5月14日、但東の通学合宿の依頼を受けた。地域の方が、手弁当で子どもたちのことを考えていただいていることに感銘を受けた。通学合宿は、ここ2年、スタッフの状況で実施されなかったが、今年は但東の3小学校、4年生以上の希望を募り、約30名の定員で4泊5日で実施される。コミュニティセンターに宿泊し、風呂はもらい湯をし、ボランティアの方と一緒に調理を

する。その中で子どもたちの人間関係の悪さや、課題をみつけながら、学校と一緒にあって子どもを育てようとする気運ができてきているとのことであった。教育委員会としても但東振興局と協力し、良い通学合宿になればと考えている。

以上、私からの報告といたしますが、何か質問などございますか。

(委員)

なし。

(教育長)

では、教育長報告は、以上で終了させていただきます。

【日程 第4 地域コミュニティ振興部の報告】

(教育長)

それでは、日程第4 地域コミュニティ振興部の報告に入ります。生涯学習課長から、(1) 2017 植村直己冒険賞受賞式についての報告をお願いします。

1 生涯学習課

(1) 2017 植村直己冒険賞・授賞式について

《生涯学習課長の説明概要》

第22回植村直己冒険賞の授賞式と記念講演会について、資料に基づき説明する。

日高文化体育館で、6月2日(土)午後1時30分に開会する。府中小学校の3・4年生の歌でオープニングを行い、選考評、冒険賞の授与を行い、受賞者である荻田さんの記念講演を実施する。閉会に併せ、日高西中学校の生徒代表から花束を贈呈する。

(教育長)

この件につきまして、ご質問等ありますでしょうか。

(委員)

なし。

(教育長)

それでは、これで地域コミュニティ振興部からの報告を終わります。

【日程 第5 議事】

(教育長)

日程第5 議事に移ります。議案第3号物件購入契約の締結に関する意見について、議案第4号 平成30年度6月補正教育関係予算案に関する意見については、予算としてこの後、議会に議案として提出され、議決を経るべき事項となりますので、豊岡市教育委員会会議規則第17条により非公開としたいと考えますがいかがでしょうか。

(委員)

異議なし。

(教育長)

それでは、すべての委員の了承が得られましたので非公開とさせていただきます。本日は傍聴の方がいらっしゃいませんので、このまま会議を続けさせていただきます。

○議案第3号 物件購入契約の締結に関する意見について

【非公開会議】

◀ 物件購入契約の締結に関する意見について、教育総務課長が説明し、審議の結果、原案のとおり承認された。 ▶

○議案第4号 平成30年度6月補正教育関係予算案に関する意見について

【非公開会議】

◀ 平成30年度6月補正教育関係予算案に関する意見について、教育総務課長とこども育成課長が説明し、審議の結果、原案のとおり承認された。 ▶

(教育長)

ここまでの非公開の審議となっております。以後につきましては会議を公開して審議いたします。

続きまして、議事、報告第3号 寄附物件の受納について、教育総務課長の説明をお願いします。

○報告第3号 寄附物件の受納について

◀教育総務課長の報告概要▶

寄附物件の受納について、団体1件から寄附物件の申出があり、これを受納したので報告する。

(教育長)

ご意見、ご質問はありませんでしょうか。

(委員)

なし。

【日程 第6 協議事項】

(教育長)

続きまして、協議事項1 教育委員会の点検・評価報告書について、教育総務課長の説明をお願いします。

1 教育委員会の点検・評価報告書について

◀教育総務課長の説明概要▶

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第 26 条の規定に基づくもので、平成 29 年度事業分の教育委員会の点検・評価報告書案について、資料に基づき、説明する。

来月の定例会で議案として提出するが、教育委員の意見を求める。外部有識者の総評は、現在、関西学院大学教育学部の佐藤教授に作成を依頼している。

(教育長)

それでは、特に教育委員活動のまとめの項目につきまして、その内容及び疑問、修正する点を含めまして、何かございますでしょうか。

(深田委員)

教育委員会会議以外の活動状況一覧で、10 月の弘道小学校の学校訪問が抜けていると思います。

(教育総務課主幹兼教育総務係長)

修正します。

(深田委員)

教育委員活動のまとめですけれども、大変簡便にまとめていただいていると思います。1つだけ気になるのは、2つ目の「本年度は本市において…」の部分の表記の仕方ですけれども、教育委員会の概要のところにも「平成 29 年の 5 月 17 日に新制度…」と記載があって、そこにもちゃんと述べられておりますので、この部分と重複にならないかなと気になりました。その辺は、いかがでしょうか。概要の説明は概要の説明、委員活動のまとめはまとめとして、重複しても問題ないのであればこれでいいと思うのですが。皆さんのご意見はどうでしょうか。

(教育長)

今の件について、委員さん、何かご意見はありますか。深田委員さんが言われているのは、教育委員会の概要の 2 つめのパラグラフに新制度のことが書かれている。新制度になり、教育委員にどんなことが求められているのかの概要が述べられて、まとめとして、それを受けて心を砕いて取り組んだと、書かれているわけですね。あえて、このことは大きなことだと捉えて書かれたという判断ですけれども、よろしいですか。

(委員)

はい。

(教育長)

それ以外に何かご意見がありましたらお願いします。

(委員)

なし。

(教育長)

それでは、この評価・報告書は、佐藤先生の総評を加え、来月、教育委員会会議で審議することとします。

続きまして、協議事項2 教育委員が務める各種協議会等の委員について、教育総務課主幹の説明をお願いします。

2 教育委員が務める各種協議会等の委員について

《教育総務課主幹兼教育総務係長の説明概要》

教育委員が務める各種協議会等の委員について、資料により説明し、各委員に就任を依頼する。

(教育長)

今、説明がありましたが、各協議会の内容など不明な点はありませんでしょうか。

それでは、残任期間のある奨学生選考委員会は佐伯委員に引き続きお願いし、それから、進学対策協議会は、職務代理者となるため、深田委員にお願いしたいと思います。それ以外の協議会等で、ぜひともやってみたいと思われる協議会がありましたら、考慮したいと思いますが、いかがでしょうか。

それでは、特にないようですが、向井委員は、昨年度就任していただいた男女共同参画協議会の委員を継続してお願いできますでしょうか。

(向井委員)

はい。

(教育長)

それから、教科書関係ですが、今年は道徳と中学校の教科書がありますので、専門性のある深田委員に再度お願いできたらと思いますが、よろしいですか。

(深田委員)

はい。

(教育長)

それから、飯田委員は、要保護児童対策協議会の委員をお願いできますでしょうか。

(飯田委員)

はい。

(教育長)

小中一貫教育ですが、もしよろしければ、今年度は女性でいかがでしょうか。佐伯委員、お願いできますか。

(佐伯委員)

はい。

(教育長)

よろしく申し上げます。それから、民生委員推薦会は、民生委員の欠員があれば開催されることですが、向井委員、お願いできますか。

(向井委員)

はい。

(教育長)

それでは、奨学生選考委員会は佐伯委員、小中一貫教育推進協議会は佐伯委員、進学対策協議会は深田委員、要保護対策協議会は飯田委員、男女共同参画社会推進懇話会は向井委員、民生委員推薦会は向井委員、但馬教育用図書採択地区協議会は深田委員に就任いただきたいと思います。お世話になりますがよろしく申し上げます。

(深田委員)

小中一貫教育推進協議会の委員は佐伯委員が担当されますが、去年もそうでしたが、この会議は、今の小中一貫教育がどのように動いているのか、また、現場の先生方がどういう方向を目指されているのかがよくわかりますので、私たちも、また勉強させていただきたいと思います。

(教育長)

うちの根幹をなす会議ですので、ぜひとも教育委員の皆さんも支障がない限り、参加していただきますようお願いいたします。ご意見はありませんか。

(委員)

なし。

(教育長)

それでは、協議事項3 平成30年度の教育委員会活動計画について、教育総務課主幹の説明をお願いします。

3 平成30年度の教育委員会活動計画について

《教育総務課主幹兼教育総務係長の説明概要》

平成30年度の学校訪問の実施日について、資料の記載を訂正し、平成30年度の教育委員会活動計画について、資料に基づき説明する。

移動教育委員会は、小規模校の児童の様子について教育委員学習会に併せ、小学校等で開催する。夏休みと積雪時は本庁で開催する。視察先の学校は、学校の行事日程等を勘案しながら事務局で選定する。

学校園訪問は、概ね6月から2月にかけて実施する。

教育懇談会は、去年は小中一貫教育について、校長会の代表者との意見交換をしたが、教育委

員が市民との対話を行い、教育行政にその声を反映させることを目的として位置づけているため、保護者の方あるいは一般市民の方と懇談会を持ちたいと思っている。教育委員の意向を確認したい。

管外行政視察は、昨年度は日程の都合もあり、和歌山県紀の川市で開催された近畿市町村教育委員会の研修会に代えた。宿泊を伴う視察は、教育委員の負担も大きくなるので、日帰りでの視察で開催したい。調整が必要なので早めに決めたいが、現時点で意向等があればお尋ねしたい。

その他、教育委員協議会等として、教育プランの関係の研修の協議を開催したい。

(教育長)

では、まず教育懇談会につきまして、皆さんの意見、ご意向がありますでしょうか。

(深田委員)

小規模校を視察する学習会と重なるかもしれませんが、但東や竹野、出石などのPTAの方が学校教育に対してどの程度満足されているか、もう少し改善してほしいと思っておられることがあるのかなどについて、保護者を集めて開催するのはなかなか難しいと思いますので、PTAの役員の方と懇談することも1つかなと思います。以前は、各1市5町全部、豊岡は2つの南中校区、北中校区に分けて、PTAの方と懇談会をしましたが、そのときも活発に意見が出る地域もあればないところもありました。学習会と懇談会が同じ学校で重なることがいいのか悪いのか、また、学習会を一つの学校だけで開催することがよくないのであれば、全ての学校で開催しないといけないかもしれません。いずれにせよ、PTAの役員の方やその単位PTAとの懇談会を開催することも必要だと思います。

(教育長)

ありがとうございます。その他、ご意見等ありませんでしょうか。

今年は、教育委員学習会を定例教育委員会会議を移動教育委員会としてセットで開催する。そして、小規模校がどんな授業をしているのか、特に複式はなかなか見る機会がありませんので、それを見ていただき、その後、委員の方々と問題点や良さを教育委員会として整理したいと思います。保護者の方などの懇談会の開催については、学習会を行った学校で実施することは難しいかもしれませんが、懇談会の開催を検討していきたいと思います。

(深田委員)

保護者の意見を十分聞くということが必要だと思います。

(教育総務課主幹兼教育総務係長)

懇談会は、年度内の開催ができればと考えていますので、後日、何かご意向などがありましたら、お聞かせいただきたいと思います。

(教育長)

もう1つ、行政視察ですね。今年の近畿教育委員会連合会の研修会は滋賀県ですね。

(教育総務課主幹兼教育総務係長)

はい。滋賀県野洲市で予定されています。

(佐伯委員)

内容は何を勉強するのですか。

(教育総務課主幹兼教育総務係長)

内容はまだ来ていません。場所と8月24日(金)に開催されることのみ聞いています。

(佐伯委員)

内容にもよりますが。

(教育長)

内容にもよって、というのはその通りだと思うので、内容がわかり次第もう一度協議し、もし内容がよくなければ、例えば前回の議会答弁でも学校の再編について、主体的に検討していくと言っていますので、統廃合関係の実践について参考となるところを視察し、事務局や教育委員会の動きなどについて聞くことも1つだと思います。

(佐伯委員)

もしよければですが、パソコン・タブレットが学校に配置されていますが、授業参観に行っても、そのタブレットは、たまにストップウォッチの代わりに使われているくらいで、タブレットを使っているからこそできる授業ではないと感じます。一昨年、淡路島にタブレットの視察に行かせていただきましたが、そこよりも上手にタブレットを使っているような学校があれば視察してみたいと思います。もう1つ、最近、不登校についてお話を聞くことが多く、私がラジオで瀬藤虔一先生と番組をやっている関係もあり、瀬藤先生を直接紹介してくれと言われる保護者もいらっしゃいます。不登校に関する視察ができればとも思います。最近、やはり豊岡も不登校が多く、心が折れそうな保護者がたくさんいらっしゃるの、その勉強もできればよいと思っています。

(教育長)

ありがとうございます。希望はたくさん出していただき、すり合わせていきたいと思っています。

(向井委員)

今、佐伯委員や教育長がおっしゃったように、そういう分野に長けている行政や学校とか、実際のその場所で取組をされている方のお話を聞きたいと思います。

(教育長)

それでは、委員の方々の意見を参考に、事務局で調整をお願いします。

【日程 第7 教育委員会事務局の報告】

(教育長)

続きまして、日程第7 教育委員会事務局の報告です。(1)豊岡市奨学生募集状況について、教育総務課長の説明をお願いします。

1 教育総務課

(1) 豊岡市奨学生募集状況について

《教育総務課長の説明概要》

平成30年度の豊岡市奨学生の応募状況について、資料に基づき説明する。

平成30年度応募状況は、大学生2名の応募であった。今後、6月15日(金)に選考委員会を開催し、選考委員会での意見をふまえ、6月の定例教育委員会に提案し、審議、決定いただく予定である。

(教育長)

ご質問やご意見はありますか。

(深田委員)

応募者は、2名ですか…

(教育長)

去年は多かったですが。

(教育総務課長)

去年は多かったのですが、万が一、豊岡市の奨学金制度が利用しにくいということが背景があれば、検討していく必要があると思っています。平成28年度に償還方法等の改正を行ってきたところなのですが。

(教育長)

7名、8名、7名と応募があり、今回は、2名ということですね。

(深田委員)

2名というのは、少し驚きました。先ほど利用しにくいことがあれば、という話がありましたが、奨学生として応募するための提出書類の中にそれを困難にするようなものはないと思います。ごく当たり前のことを求めているので、原因はそちらではなくて、別のことが考えられるのではないのでしょうか。お知らせの仕方が悪くなかったのではないですか。高校には行っていますよね。

(教育総務課長)

例年よりも広報をしていないということではないです。

(深田委員)

募集期間、出願期間が短いということがありますか。

(教育総務課主幹兼教育総務係長)

そのようなことは、聞いていません。

(教育総務課長)

ただ、日本学生支援機構の奨学金は、予約という方法がありますので、そちらで貸与等が確定している方は、豊岡市の奨学金を希望されないということもあると思われます。

(深田委員)

2名というのはちょっと悲しいですね。

(飯田委員)

資料を見ていまして、過去3年の応募状況と平成29年度貸付状況の人数が違うのですが、これはあとからでも、随時受付という制度でしょうか。

(教育総務課長)

平成29年度の貸付状況は、それまでの年度で決定した奨学生を含む全体の貸付状況で全体の貸付状況となっています。なお、募集の受付は、随時受付はしていません。

(飯田委員)

わかりました。

(教育長)

続きまして、こども教育課の(1)学校訪問の実施について、(2)「トライやる・ウィーク」「自然学校」の視察について、こども教育課長の説明をお願いします。

2 こども教育課

(1) 学校訪問の実施について

《こども教育課長の説明概要》

平成30年度の学校訪問の実施について、資料に基づき説明する。

学校園の訪問を通して教育課程や運営上の課題、特に今年度は第3次とよおか教育プランに基づいた取り組みについての指導・助言・支援を行い、今後の学校園における管理・運営・教育推進の一層充実を図る。

すべての委員は、どの地区もバランスよく入っていただきたい。今年度の日程が決まり次第お知らせする。

(2) 「トライやる・ウィーク」「自然学校」の視察について

《こども教育課長の説明概要》

トライやる・ウィークと自然学校の視察について、資料に基づき説明する。

視察は、5月29日(火)午前中に行う。

(教育長)

それでは、学校訪問、トライやる・ウィーク、自然学校について、何かご質問やご意見はございますでしょうか。

(委員)

なし。

(教育長)

それでは、(3)豊岡市こども支援センター4月の活動状況報告につきまして、こども支援センター所長の説明をお願いします。

(3) 豊岡市こども支援センター4月の活動状況報告について

《こども教育課参事(こども支援センター所長)の説明概要》

4月のこども支援センターの活動状況報告について、資料に基づき説明する。

不登校は、通級指導生徒数が実数で7名、ほぼ毎日来ているのは4名となっている。

学校に行きづらい子が増えているが、無理に保護者が学校に行かせようとする事で、逆に子どもが殻に閉じこもってしまう場合もある。昨年度も、学校に行けない中学生を保護者が無理に学校に送っていったが、学校から飛び出したり、教室以外の部屋で過ごしてもほとんどしゃべらずに過ごしていたこともある。また、5月の連休中に、親へ自分の思いを強くぶつけたことで、保護者が医療機関を紹介してほしいと相談されたこともあった。学校に行きたいという気持ちになるまでには、時間もかかる。そのことを保護者にも理解してもらい、学校とも連携しながら相談を受けていきたい。

特別支援は、年度初めでもあり、電話相談、来所等、前年度の園から小学校への引継や、3月の検査結果の報告が主なものである。

検査はそれぞれ相談を受けながら、子どもの実態に応じて検査方法を選択し、検査する。児童虐待については、前年度から継続しているケースを含めて対応している。

(教育長)

次に、こども育成課から(1)就学前の児童数について、こども育成課長の説明をお願いします。

3 こども育成課

(1) 就学前の児童数について

《こども育成課長の説明概要》

4月9日を基準日とした就学前の児童数について、資料に基づき説明する。

住民基本台帳データから、就学前の0才から5才児の人数を抽出し、各小学校区別の一覧表を作成した。昨年度、同時期と比較し、合計数で133人減っている。参考に平成29年4月の数値を掲載している。今年度の0才児は、585人であり、昨年から5名程度増えているが、500人台に留まっている。

現在の小学校1年生から6年生までの住民基本台帳に基づく児童数は、4,395人となっている。

この資料の0から5才児が小学生となる6年後には、児童数が約15%減ると推測することができる。

(教育長)

続きまして、日程第8 教育委員活動報告に移らせていただきます。短時間で結構ですので感想を含めて活動で感じられたことがありましたらお願いします。

【日程 第8 教育委員活動報告】

(佐伯委員)

新学期になりまして、私の子どもが行っている学校の授業参観に行かせていただきましたけれども、子どもたちは小学校も中学校も大変落ち着いた感じで授業を受けているという印象を受けました。担任の先生と生徒・児童の関係もすごくスムーズで、いい空気が流れているのではないかと感じました。1つ気になったのが、授業の教科一覧表というのが小学校も中学校も配られるのですが、中学校の場合は数学とか国語、道徳と書いてあります。小学校の場合は、国語とか算数、特別な教科道徳と書いてあるのです。特別な教科っていうのは…

(こども教育課長)

正式名称です。

(教育長)

学校教育は教科と領域と活動で構成されていますが、道徳は今まで別枠だったのですが、それが教科になったので、わざわざ特別な教科とつけています。でも、言いにくいからほとんど外しています。

(佐伯委員)

お母さん方が「特別な教科って？」と、分からない様子の保護者の方がたくさんいらっしゃいました。私も分かりませんでした。今すっきりしました。ありがとうございます。

(深田委員)

教育委員としての活動で参加させていただいたのは、4月28日に市立美術館で稲葉猛作品展CANETTE(カネット)という、ヨーロッパの空き缶を使ったモザイク風な絵の展示会の開会式があり、行ってきました。出石高校の同窓会をはじめ芸術類型の生徒なども関わり、7月1日まで盛り上げていこうと考えているとのことでした。出石高校も芸術類型を中心にしながら学校の活性化・特色化に取り組みたいので、生徒たちにこのような機会ですっきりとした意識を持たせたいと校長先生もお話されていました。展示会の開催も手間がかかり大変でしょうが、必要だと感じたのが1点です。

もう1点は、教育委員としての活動とは違う立場で参加したときの話です。子ども絵画展が市立美術館で行われているのですが、これは豊岡市内だけではなく、県下全域から作品を募っておられます。豊岡市内で応募がない小学校が2校ほどあると聞きました。市立美術館の応募の呼びかけがまずいのか、学校の対応が悪いのか、小学生の作品が絵画教室の名前で出されているの

かわかりませんが、やはり市立美術館で主催されている子ども絵画展ですので、応募のない市内の小学校があったことが少し気になりました。

(向井委員)

先週の金曜日、とてもよいお天気で爽やかな日に、竹野小学校の「こいのぼりすもう大会」に行ってきました。毎年行われている伝統ある行事で、事前に6年生がポスターを貼ったり、「地域の皆さん、来てください」と放送もしてくれていました。以前は、マラソン大会も、こいのぼりすもう大会も小学校で行っていましたが、ここ5、6年ぐらいは竹野浜でしています。子どもたちは「お願いします」「ありがとうございました」と、大きな声でとても生き生きとして活動して、後片付けも率先して気持ちよく動いてくれて感心しました。閉会のあいさつで教頭先生が、「後ろを向いてください」と子どもたちに海のほうを向かせて、「すごくきれいな海でしょう。今度は足下を見てください。真っ白なきれいな砂浜でしょう。こんなすてきな竹野浜で相撲大会ができることを幸せに思ってください。そして、竹野で生まれ育った、この竹野を好きになってください」と言われたことにすごく感動しました。竹野浜で開催された理由の一つにはこういう意味があるのかと思いました。

また、次の日は、漁協が主催する「海町マーケット」という、魚や野菜を販売するイベントがあり、それに子どもたちも来れるように、移動図書館として竹野分館が参加されました。私はそのボランティアとしてお手伝いに行かせていただきました。本の貸出はもちろん、大きなベニヤ板での落書きコーナーがあったり、母の日の前日でしたのでメッセージカードを作る催しもあり、いろいろと趣向が凝らされていました。お父さんやお母さんに本を読んでもらっている子や、お母さんと一生懸命カードを作っている子もいて、お天気もよく大変盛況となった1日でした。今後も、そういう場に出て行って、若いお母さんや子どもたちとも関わっていく活動もしていきたいと思いました。

【日程 第9 教育委員会活動予定】

(教育長)

続きまして日程第9 教育委員会の活動予定に移ります。次回の教育委員会の会議の日程や今後の活動について教育総務課主幹から説明をお願いします。

1 次回教育委員会会議の日程について

《教育総務課主幹兼教育総務係長の説明概要》

次回教育委員会会議の予定と学習会について説明する。

7月の定例会の日程について、委員の都合を確認し、後日決定することとする。

2 今後の活動・行事予定

《教育総務課主幹兼教育総務係長の説明概要》

資料に基づき、今後の委員の活動行事予定を説明する。

(教育長)

それではこれで報告を終了いたします。以上ですべての日程は終了しましたが、全体として何

かありますでしょうか。

(委員)

なし。

(教育長)

それでは、次回の定例教育委員会会議は、6月21日(木)午後2時30分から、寺坂小学校のランチルームで開催します。当日、教育委員学習会を1時半から寺坂小学校で行いますので、よろしくをお願いします。

これももちまして、第2回定例教育委員会会議を閉会いたします。ありがとうございました。

----- 閉会 午前11時40分 -----